

大豆畑まめだより

2019年度第1号
国内農業を守る活動推進事務局
(地域活動推進部)
TEL: 029-303-1616
発行: 2019年8月30日

●2019年度 大豆トラスト運動がはじまりました！●

パルシステム茨城 栃木の「大豆トラスト運動」は、今年で10年目の節目を迎え始動致しました。昨年も異常気象により無農薬栽培大豆は収量が大幅に減ってしまいました。大豆は日本人にとって大切な食品であり、加工食品も10種類以上(味噌、豆腐、湯葉、厚揚げ、醤油等々)有ります。だからこそ国産の安心・安全な大豆にこだわります。

今年には茨城県奨励品種「里のほほえみ」に変更致しました。特長として莖が長く実が上につき、刈り取りが楽になり甘味がある品種になります。

2018年4月1日に「主要農作物種子法」が廃止されました。これに対して生産者、消費者、様々な団体が声を上げ動きが出始めて来ています。日本の種子を守る為、そして食の安全・安心を守る為、生産者・オーナー共に取り組んで行きたいと思えます。

パルシステム茨城 栃木の大豆トラスト運動が大きな広がりになりますよう皆様のご協力をお願い致します。

生 産 者 紹 介

はなやか 葉菜野果産直 井坂 安男さん

6月19日(水)に種まきを予定していましたが、圃場の準備が整わず、急遽中止としました。種まきにお申込みいただいたオーナーの皆様、申し訳ございませんでした。

圃場の準備が整った7月10日(水)に、葉菜野果産直の生産者総出で手作業による播種作業を行いました。

花が咲いて、実をつけるのは9月に入ってからの予定です。オーナーの皆さんと2回の草取りを行いながら、病害虫の被害が出ないように、しっかりと栽培管理して、目標300キロを収穫します。



JA やさと 中村 信之さん

今年の6~7月は雨の日が続き圃場の土が乾かず、トラクター耕起が遅れ7月10日(水)にやっと播種することができました。大豆トラスト以外の圃場は更に作業が遅れています。他の大豆生産者も播種が遅れ大変なようです。

7月25日(木)にはトラクターによる除草機作業をおこないました。播種機の畝間と除草機の畝間のマッチングが上手くいかず作業機の調整に手間取り、時間がかかりました。これからも除草を随時していき、昨年以上の収量と品質向上を目指します。



■大豆トラストオーナー説明会報告(朝日里山学校)

梅雨入り宣言2日目の6月8日(土)、朝日里山学校にて大豆トラストオーナー説明会を開催しました。

大豆トラストの主旨説明では、外国で遺伝子組換え大豆が増えている中、そうでない安全安心な大豆を手に入れる為、国内の大豆を守ること。休耕地を少しでも減らし、自給率を高めることの大切さなどを理解していただきました。また、葉菜野果産直の井坂生産者、JA やさとの中村生産者からは、昨年の栽培状況や今年の意気込みを、JA やさとの中村職員からは、卵を通してパルシステムの関りを話してくださいました。

説明会終了後はピザ作り体験を行いました。トッピングにパルシステムのハム、ベーコンを使用しました。パルシステムの野菜の「サラダ」、「キャロットさん」、「産直たまごのカスタードプリン」などで昼食交流を楽しみました。



■大豆の種まき報告（葉菜野果産直）■

今年から圃場が茨城町小幡から茨城町鳥羽田に変わりました。6月19日（水）に予定していた葉菜野果産直の種まきですが、圃場の準備が整わず延期になりました。お申込みをされていたオーナーの皆様、大変申し訳ございませんでした。

天候が安定しないこともあり、種まきができたのは3週間後の7月10日（水）。朝9時に葉菜野果産直生産者32名が集まり、マルチを張った穴の中に大豆の種子を1粒ずつ入れて土をかぶせました。今年は品種を茨城県奨励品種の「里のほほえみ」に変えました。収量目標は300kgと控えめですが、オーナーが参加する8月、9月の草取りを経て、300kg以上の収量になることを祈ります。圃場には仮設トイレも設置して、無事に種まきが終了しました。生産者の皆様、暑い中お疲れ様でした。



●葉菜野果産直 草取り1回目●

8月10日（土）オーナー4名、生産者3名、事務局4名で行われました。当日は暑い日差しがじりじりと照りつけていましたが、時おり涼しい風が吹いてくる中での作業でした。草取りは黒マルチの穴から生えている雑草だけ抜けばいいのですが、沢山生えていてなかなか進みません。一畝草取りするだけで精一杯でした。2時間頑張りましたが、全体の3分の1も取ることが出来ずに終了してしまいました。

いつも思いますが暑い中での農作業は本当に大変だと思いました。そんな中で作業する生産者に感謝しつつ、今年は大豆が沢山取れ生産者が報われれば良いと思いました。

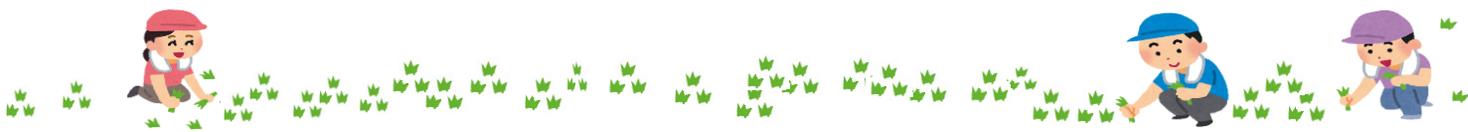


●JA やさと 草取り1回目●

JA やさとの大豆畑の草取りは、台風10号の影響もなく8月17日（土）に行われました。オーナー3名、生産者の中村さん、JA やさとの広瀬さん、事務局6人の参加でした。

大豆は程良く丈も伸び、白い花を咲かせていました。圃場の端の草取りをしていると小枝程のヤブカラシの地下茎が地表にあり、そこから根がツルを大豆に絡ませていました。除草剤を使用しないので草は元気です。改めて雑草の強さに感心しました。

近年の夏の暑さはとてもこたえます。草取りの開始時刻も早起きは大変かもしれませんが、早くした方がいいのかもしれないと考えてしまう暑さの草取りでした。



★今後の予定★

- ◆ 8月～9月 ・大豆畑の草取り企画
- ◆ 11月～12月 ・大豆の収穫（生産者が行います）
- ◆ 2020年1月
 - ・収穫した大豆の発送（大豆で受取り希望の方）
- ◆ 2020年1月25日（土）
 - ・みそ作り教室開催！（後日案内発送）
- ◆ 2020年2月8日（土）
 - ・大豆の収穫を祝う会（後日案内発送）
- ◆ 2020年11月頃
 - ・完成した味噌の発送（味噌で受取り希望の方）

※収穫した大豆は、以下2つの受け取り方法からお選びいただけます。（*1口2kg保証）

- ① 全量を大豆で受け取る
- ② 全量を味噌に加工して受け取る

※活動の報告を皆様へお伝えするため、「大豆畑まめだより」を年間3回発行します。

今後の大豆畑の草取り企画

- ★9月 7日（土）「葉菜野果産直」オーナーファーム
- ★9月 21日（土）「JA やさと」オーナーファーム

- ◆ 時間：8:30～10:30 予定（受付8:15～）
- ◆ 持ち物：軍手またはゴム手袋、草刈カマ、帽子、タオル、飲み物、レジャーシート

※雨天の場合は翌日に延期となります。（前日の18:00までに判断し、お申込みをされたオーナーにご連絡します）



＜お問合せ先＞

パルシステム茨城 栃木

国内農業を守る活動 推進事務局

TEL：0120-303-169（月～金 9:00～17:30）